

2021年11月1日

報道関係者各位

アルファバスジャパン株式会社
加賀電子株式会社

山梨交通に ALFA バス社製 EV（電気自動車）バス 2 台納入

～ 環境配慮に加え、災害時の非常電源としても活用できる路線バスとして運行開始 ～

加賀電子株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：門 良一）の連結子会社、株式会社エクセルの出資先で、EV（電気自動車）バスの輸出入・販売を行うアルファバスジャパン株式会社（以下、「アルファバスジャパン」）は、山梨交通株式会社（本社：山梨県甲府市）に中国 ALFA バス社製の EV バス 2 台を納入、2021年10月20日より、甲府市など山梨県内の路線で運行が開始されました。

記

1. ALFA バス社製の EV バスの特徴

今般、導入された ALFA バス社製の EV バスは、日本のワンマンバス構造要件に適合しており、お客様の要求に応じて完全日本仕様のバスを提供しております。また、バリアフリー法にも対応しており、最新のワンマン機器の搭載が可能となります。電気周りでは、信頼性の高い日本製バッテリーを採用しており、次世代高出力充電規格である CHAdeMO2.0 にも準拠しています。

2. ALFA バス社製 EV バス導入のメリット・意義

ALFA バス社製 EV バスは環境性能に優れており、従来のディーゼルエンジンの同型バスに比べて、1カ月の走行で2トン以上の二酸化炭素を削減するなど、ゼロ・エミッション（排出ガスゼロ）に大きく貢献します。

また、搭載されたバッテリーは非常用電源としても使えるため、バス後部に外側から使える AC コンセントを設置することで、災害発生時の避難所などで防災ステーションとしての役割も果たします。

3. これまでの納入実績

1) 栃木県立日光自然博物館

奥日光の豊かな自然を守るため、環境に配慮した低公害バスとして採用されました。

これまでのハイブリッドバスに代わって、新たに EV バス「しらかば号」として、奥日光・戦場ヶ原の赤沼車庫から中禅寺湖の千手ヶ浜までの 9.5km の路線を 2021年4月24日より運行しています。

2) 四国電力・三菱電機

四国電力株式会社及びそのグループ企業である株式会社四国総合研究所、三菱電機株式会社 3 社共同で実施する EV の充放電制御に係る技術実証に、アルファバスジャパンの EV バスが採用されました。

EV は、非走行時の付加価値として、充放電の最適制御による電力のピークカットやピークシフトとともに、車載電池の余力を用いた仮想発電所（VPP）*としての活用など多様な 価値の創出が期待されています。とりわけ大型商用車である EV バスは、車載電池容量が通常の EV 乗用車の 5～7 倍と大きいことから、VPP リソースとして有望視されています。本実証試験では、EV 充放電遠隔制御システムを構築のうえ、四国電力坂出發電所において従業員通勤用に配備した当該 EV バスや、四国総合研究所に配備する EV 乗用車等、様々な地点における複数台の EV を組み合わせた充放電遠隔制御機能を評価するとともに、実際の運用条件下における EV 車載電池の有効活

用に向けた検証を、2020年12月より行っております。

* 仮想発電所（VPP）：複数の小規模な発電設備や蓄電設備をまとめて制御し、大規模な発電所と同等の機能を提供するもの。



甲府市内を走る ALFA バス社製 EV バス

4. アルファバスジャパンの概要

- 1)会社名 : アルファバスジャパン株式会社
(URL: <https://alfabus-j.com/company>)
- 2)代表者 : 代表取締役社長 黄 坤達
- 3)本社所在地 : 東京都千代田区神田松永町 20 番地 加賀電子本社ビル 9F
- 4)設立 : 2019年12月23日
- 5)事業内容 : EV バスおよびその関連部品の輸出入および販売
発電および充電用設備機器の輸出入および販売

■お客様からのお問い合わせ

アルファバスジャパン株式会社

事業推進室長 進藤 一英

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 20 番地 加賀電子本社ビル 9F

TEL:03-5657-0485 / FAX 03-3258-3812

Email : sales@alfabus-j.com

■報道機関からのお問い合わせ

加賀電子株式会社 (<https://www.taxan.co.jp/>)

IR・広報課長 稲垣 康弘

〒101-8629 東京都千代田区神田松永町 20 番地

TEL 03-5657-0106 / FAX 03-3254-7133

Email : y_inagaki@taxan.co.jp